

隣保館だより

第408号

2020年 6月号

発行◎九重町隣保館

大分県玖珠郡九重町大字右田3088-2

TEL: 0973-76-2468 FAX: 0973-76-2446



田植え

た う え 田 植

なわしろ たいせつ そだ ほ なえ
苗代で 大切に育てた 穂の苗を
すいでん うつ だい じ う
水田に移し 大事に植える
た う え き おと かる ひび
田植機の音が 軽やかに響き
き ぼう あ す
希望の明日へと つながる
こころ ひろ あ す ちから
心に広がる 明日への力

知っていますか? 「自粛警察」 ～自分自身が冷静な行動をとるために～

新型コロナウイルスの感染が広がっていた時に要請されていた外出の自粛や店舗の休業に応じていないと、SNSで指摘したり店舗に張り紙をしたりする行為は、インターネット上で「自粛警察」や「自粛ポリス」などと呼ばれています。

実はほとんどの場合、こうした行為をとる人に悪意はないそうです。しかし、過剰な防衛本能や正義感に駆られて、誤った情報拡散や過激な張り紙などの問題行動を行ってしまうのです。こうした行動が増えると感染への過敏な反応を恐れるあまり、感染した事実を隠してしまうなど、感染予防に逆効果になってしまいます。またその結果、社会が分断されていくことにつながりかねないため、一人一人の冷静な行動が大切になってきます。

新型コロナウイルスの感染拡大をめぐっては、インターネット上にうその情報を流したとして、刑事事件として立件されるケースも起きています。

後から「なんであんなことをしたのだろう。」と思っても、不安や恐怖に駆られて行った行為を消すことはできません。

自分自身がどんなことに不安を感じたりするのか。また、不安を感じた時にどのような行動をとってしまうのか、普段から振り返る癖をつけることで緊急時の自分を律することができるようになるかもしれません。

『女性の人権』について

「女性に関してどのような人権問題があると思いますか？」九重町が平成30年に町民1,000人を対象に行った調査（回収率32%）によると、職場における性別待遇、男女の固定的な役割分担意識、セクシュアル・ハラスメントという回答が最も多くありました。

みなさんの家庭では、誰が家事をしていますか？育児や介護は、どうでしょう。男女の固定的役割分担意識にとらわれていませんか？

新型コロナウイルス感染症に関連して、外出自粛や経済・雇用情勢の悪化などにより、「ドメスティック・バイオレンス（DV）」や虐待の増加が懸念されます。

女性も男性も一人の人間として生きる権利を等しく持っています。「日本国憲法」や、「男女共同参画社会基本法」、「男女雇用機会均等法」、「育児・介護休業法」、「DV防止法」といった法律には、男女が互いに人権を尊重し、責任をわちあいつつ個性と能力を発揮できる社会をつくっていくための基本となる考えが示されています。

「男は（女は）、こうでなければならない」と、決めつけずに、その人の能力や個性、意欲を生かすことが大切です。

ひとりで悩まず相談してください

「みんなの人権110番」 0570-003-110

「女性の人権ホットライン」 0570-070-810

インターネットによるメール相談もできます。詳しくは法務省ホームページからアクセスしてください。

コロナに負けない 家族と話そう 人権作品コンテスト ～ 写真・手紙(エッセイ)・川柳(標語) 3部門 ～

新型コロナウイルス感染症の影響で社会生活が制限される中、閉塞感と不安感から意図せずに偏見や差別を行ってしまうことがあります。家族や身近な人と一緒に人権について学び、話し合いながら作品をつくり、応募することで、みんなで元気になるためのコンテストを開催します。対象者 九重町内に在住の方、または九重町に通勤・通学等をしている方が応募できます。

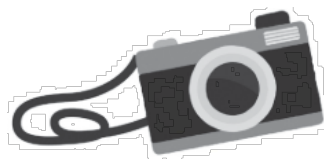
作品募集のコース

①「ぬくもりフォト」コース

心がほっこりしたり、ぬくもりを感じられる作品を募集します。

Ｌ版の写真を郵送いただくか、写真データ（メール１通につき５メガまで）をメールにてご提出ください。

お一人３点までの応募が可能です。

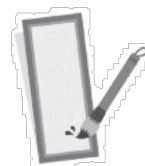


②「感謝の手紙」コース

日常の家庭生活、学校・職場やグループ活動、地域の方との関わりなどの中で感じた「感謝の気持ち」や「人と人とのつながり」について考えたことなどを手紙やエッセイにしてご応募ください。原稿を郵送いただくかワードデータをメールにてご提出ください。

③「コロナに想う人権川柳」コース

新型コロナウイルス感染症にまつわる日々の雑感を川柳または標語にしてご応募ください。原稿を郵送いただくかメールにて（メール本文に平打ち可）ご提出ください。お一人３点までの応募が可能です。



応募方法

応募作品と必要事項を記入した応募票を封書にて九重町隣保館へお送りください。

データで提出する場合は、九重町ホームページ内の「人権作品コンテスト」ページにある①応募票（エクセルデータ）に記入したデータと、②作品データの２点を九重町隣保館のメールアドレス (rinpokan@town.kokonoe.lg.jp) までお送りください。

※写真をデータで応募していただいた際は主催者側で印刷したものを審査いたします。

印刷の状態（発色、明暗等）についての責任は負いかねます。ご了承ください。

※応募票は九重町ホームページからダウンロードできます。



表彰

○九重町長賞（各１点） ○九重町教育長賞（各１点）

○九重町人権・部落差別解消啓発推進協議会長賞（各１点）

○九重町隣保館運営審議会長賞（各１点） ○隣保館特別賞（各１点） ○入賞（若干数）

※受賞者には、追って連絡させていただきます。

副賞

主要な賞の受賞者には副賞（５,０００円相当のクオカード等）を贈呈します。

応募先・お問合せ

〒879-4601 大分県玖珠郡九重町大字右田3088-2 九重町隣保館内
人権作品コンテスト係 TEL：0973-76-2468 FAX：0973-76-2446

応募締切

7/27
必着

お 知 ら せ

～来館される皆様へ～

6月から、新型コロナウイルスの感染予防策をとりながら、各種教室や貸館を再開しました。ご利用の際は、以下の事に気を付けながらお越しください。

- ・マスク着用 ・手指の消毒 ・スリッパ持参
- ・参加者同士の間隔を2メートルを目安に（最低1メートル以上）空ける ・部屋の換気
- ・来館前の検温（37.5度以上の熱がある場合、体調が悪い場合は来館を控えてください。）

スマイル・カフェ開催

6月24日（水）10時～12時（送迎はありません）

今年度の新しい事業として、スマイル・カフェを開きます。みなさんが自由に交流しあえる場としてご利用ください。申込みは不要ですので、時間内であればいつでも都合の良い時間に来館をお待ちしています。（参加料100円）

◎人権を考える講演の夕べの中止について

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今年度の「人権を考える講演の夕べ」は中止となりました。

♡今月号も詩を紹介します♡



この詩は、令和元年度に九重町隣保館職員で作った歌の歌詞です。一番を紹介します。

心に広がる笑顔の花を
咲かそう 咲かそう
みんなで
幸せになるために

ぬくもりが
心にあったかい
笑った顔 やさしいね
笑った顔 にこにこ
ほらここにも 笑顔の花が
ほらここにも 笑顔の花が

笑顔の花

作詞・KRS
作曲・AND O

◇これからの行事◇

【月・木は人権相談日】

月 日	行 事 名
6月24日(水)	スマイルカフェ(新規事業)
6月25日(木)	ハッスルシルバース(ひまわり会)卒業式
6月30日(火)	歌声サロン
※毎年、ハッスルシルバース同窓会を6月と11月頃行っていましたが、今年度は1回のみ11月頃開催する方向で検討しています。	

月 日	行 事 名
7月 2日(木)	ハッスルシルバース(つばき会)
7月 3日(金)	生け花教室
7月 6日(月)	編み物教室
7月 7日(火)	パワーアップ教室
7月 9日(木)	飯田ふれあいサロン
7月16日(木)	ハッスルシルバース(コスモス会)
7月20日(月)	編み物教室